



No.97  
平成29年  
3月1日発行

ふれあいネットワーク

# くじゅうくり 社協だより



九十九里町福祉セミナー開催！！  
住みなれたわが町で  
住み続けるためには



〈発行所〉  
社会福祉法人 九十九里町社会福祉協議会

## 主なもくじ

福祉セミナー	2・3
健康体操	4
高齢者外出支援	5
生活支援担い手養成研修・ ボランティア連絡会	6
歳末募金のお礼	7
インフォメーション	8

# 「九十九里町福祉セミナー」 (地域福祉フォーラム事業)開催!!

12月20日(火)サンライズ九十九里にて「九十九里町福祉セミナー」を開催いたしました。

これは、「住みなれた町で、最後まで住み続けたい。」との思いから、どのようにすれば住みなれたこの町で暮らし続けることができるのかを改めて考える機会として、福祉、医療、教育、ボランティアなど、それぞれの地域で、ご活躍されている方々124名のご参加を頂き開催しました。

第1部は淑徳大学短期大学部 亀山教授のご講演で、「これから地域福祉のあり方について」と題し、社会福祉の現状について分かりやすくご指導いただきました。また、第2部は3名のシンポジストからご自身の活動を発表いただきました。

山武市社会福祉協議会の須田さんからは、「生活支援体制事業」の取り組みから、地域の方々と共に助け合う事が必要だということを、また、九十九里病院の森田さんは、リハビリテーションを通じて体を動かすことで楽しく元気でいられるという事を、最後に、町社協の桜井からは、日常生活自立支援事業と高齢者外出支援サービスの取り組みも地域の担い手が必要であるということを発表していただきました。

「ボランティアなどを通じて、地域に密着していろいろと関っていきたい。」「地域の皆さんとの連携に、より一層力を入れて行きたいと思いました。」「自助・互助・共助・公助について、認識が改まった。なかなか良い刺激になった。」と、参加された方々から「地域福祉」や社会福祉協議会の活動についてご理解をいただき、熱い思いが広がりました。



会長の開会挨拶



シンポジストの皆さん



町長の来賓挨拶



亀山先生の講義

## 1)「地域福祉の推進」について

○住民が地域に誇りを持ち、地域で安心して暮らし続けるためには、住民自らが主体的に地域づくりに携わることはもちろん重要です。しかし、複雑化した地域課題に対応するためには、要支援者を家族やひとつの機関だけで支えるのではなく、地域住民がそれぞれの持つ力を持ち寄り、ネットワークで解決する仕組みが必要となります。

○地域福祉活動の中心は「日常生活圏」(＝小域福祉圏)であり、各圏域での解決が困難な事例については、より広域で専門的なネットワークで解決する仕組みが必要です。

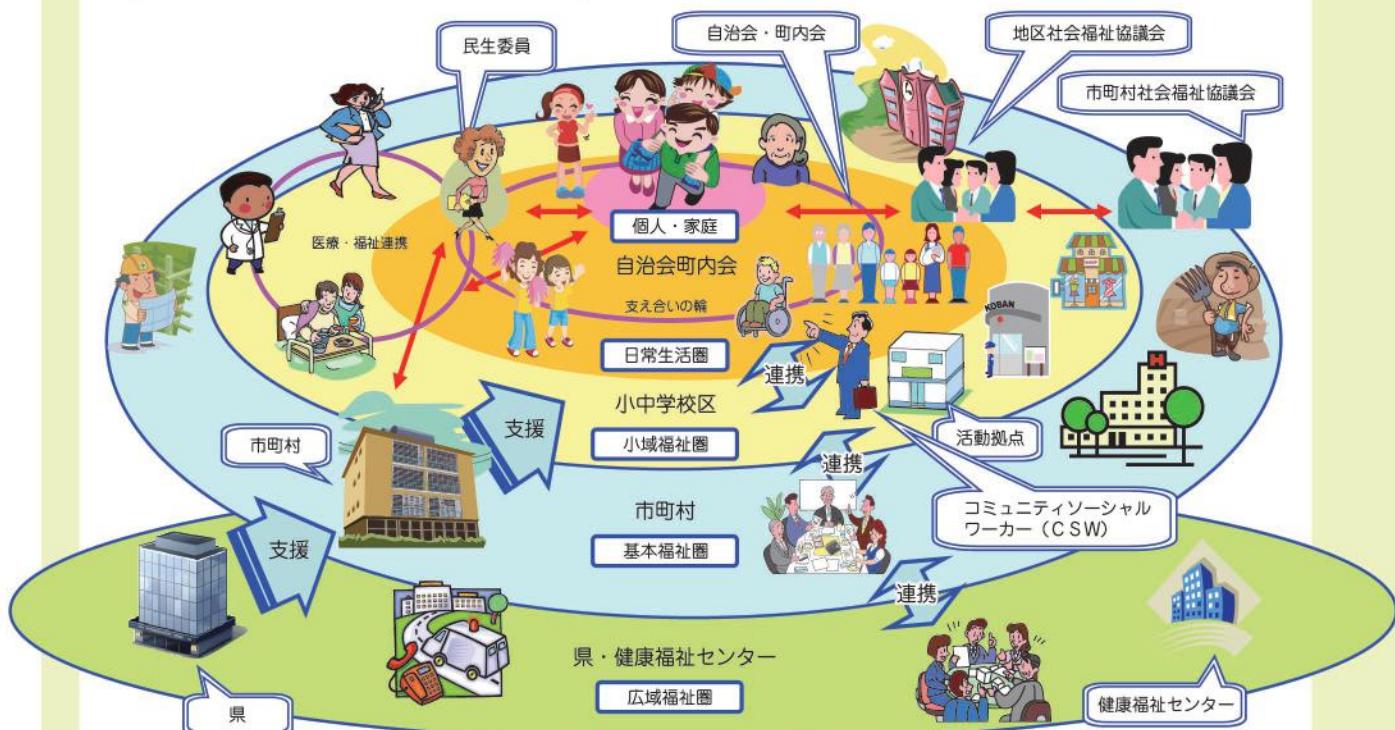
## 2)「地域福祉フォーラム」とは？

○地域福祉フォーラムとは、地域福祉に関する様々な分野の団体や個人が参加・協働し「地域づくりのあり方・取り組み方を考えていく場(話し合いの場、協働の場)」のことです。

○そのような仕組みを作るためには、色々な団体等(社会資源)を知り、お互いにつながり、みんなが参画しやすい地域づくりができる体制をつくることが大事です。

○千葉県では、地域づくりを推進するための施策の一つとして、平成16年3月に策定された「千葉県地域福祉支援計画(5ヵ年計画)」の中に「地域福祉フォーラム」を盛り込みました。これは、千葉県独自の施策で、現行の第3次計画(平成27年度～32年度)にも引き継がれています。

### 地域福祉活動の推進イメージ



※ネットワークの構成員（機関）は地域の状況や課題等により異なります。

『第三次千葉県地域福祉支援計画』より

## 「元気な町 九十九里」を目指して、体操教室を開催



団塊の世代が75歳以上を迎える2025年にむけて、できる限り住みなれた地域で生活を送ることができるよう、地域の住民が主体となって活動して、助け合うことが必要です。町社会福祉協議会では、九十九里病院リハビリテーション科の先生がたをお招きし、地区社協の推進委員さんを対象に、「簡単な体操」についての知識と技術を習得して、どこでも簡単に体操ができることによって誰もが元気で生活できるようにと開催しました。

10月14日(金)平成28年度の体操教室が町中央公民館において九十九里病院のリハビリテーション科の先生方をお招きして講義と実技の指導をしていただきました。「高齢者が住みなれた地域で自立した生活を送れるようにする」という目的で腰痛、膝痛予防、転倒予防、認知症予防、失禁予防など誰もが直面する事ばかりです。

まずは準備体操に始まり、太腿のストレッチ、おなかや股関節の体操のように、とにかく足腰、というように下半身の筋肉を鍛えることがとても大切なことだそうです。

運動しながらの脳トレのところでは、間違えたり、すぐに言葉が出てこなくて大笑いしながらだったので二時間があっという間に過ぎてしまいました。

笑いがもたらす健康効果は免疫力アップにもなるし、自分自身も楽しいです。みんなが健康に過ごせれば国の介護の負担も減りこんな良い事はありません。機会があれば皆さんと一緒に体操を広めたいと思います。【片貝作田地区推進員】



九十九里病院のリハの先生達



教えていただき即実践



タオルを使って

10月14日(金)まさに体操教室にぴったりの天候の中、午後1時半から町中央公民館視聴覚室で行われた体操教室に参加しました。

講師の先生方は、医療法人社団慈優会九十九里病院理学療法士リハビリテーション科長の森田悠介先生、理学療法士の石井宏和先生、石田佑大先生と研修生の方です。

地域医療向上に貢献され、豊海地区「いきいきサロン」の体操指導もして下さっています。

数々の留意点、準備体操、腰痛・膝痛ストレッチ、おなかと股関節、転倒予防、そして認知症予防、失禁予防などなど優しく指導していただき、実際、体操実技をして、その都度その都度「無理をせず」「痛かったらやめて…」と笑顔で教えていただき。あっと言う間に時間が過ぎてしまいました。

最後に今まで体操したものアレンジし九十九里音頭のメロディで動き、閉会となりました。とても楽しく勇気を頂きました。【豊海地区推進員】

# 佐倉市社会福祉協議会来所

去る10月21日(金)、佐倉市社会福祉協議会から役職員の方々が、本会で実施している「ひとり暮らし高齢者外出支援サービス事業」の実施状況を視察する為に来所されました。

この日は、豊海コースの方々が、通院とスーパーへ買物に行く日でした。スーパーに到着し、ボランティアさんが優しく手を添えて下車する様子、買い物後乗車をされる際に荷物を積込むお手伝いをする様子を見て、実際にボランティアさんや利用している方々と直接話ををして頂きました。

また、事業開始までの経緯の説明や、利用者が26名から徐々に増え、現在は40名の利用者がいる事、そして、このサービスはボランティアさんが中心となっているので、協力していただけるボランティアさんを募集している状況であることを話しました。

佐倉市社会福祉協議会でも、本会のような事業を開始したいとのことであり、視察に来ていただきました。



ボランティアさんに  
手を添えてもらい



佐倉市社協の皆さん



やさしさを形にしてお届け致します。  
介護保険福祉用具貸与指定事業所

**チャフルキヨウエイ**

九十九里本店・鴨川店・富里店・館山店

0120-57-5750

気軽に電話下さい!!

九十九里町西野672-7

休日曜・祝日 営 8:00~17:00

<http://tokigane.net/hp/cheerful/>

パラマウントベッド取扱い店



# 「元気シニアを対象とした 生活支援の担い手養成研修」

千葉県社会福祉協議会主催の「元気シニアを対象とした生活支援の担い手養成研修」が、10月20日・21日(木・金)の2日間にわたりて、つくも学遊館で行われました。

これは、高齢者が、できる限り住み慣れた地域で生活できるよう、高齢者が高齢者を支える地域づくりと社会参加を図ることを目的として、開催しています。

初日は「なぜ今、高齢者どうしの助け合いなのか?」

についての講義と、参加された方がお互いに理解するためのグループワークを。2日目は、①「生活支援の基本についてのコツ」②「認知症」について理解頂くことを目標とした認知症サポーター養成講座③「活動の中での関わり方のコツ」の講義・演習が行われました。

この2日間を通して「ミニユースーションの大切さ」と、お互いに支え合う「地域づくり」の必要性について学んでいただきました。

「お互いに助け合う地域を作ろう!」と、熱き九十九里人が集まり、生活支援の担い手となつて頂き、九十九里町を変える大きな力となつてくれる事と期待されます。



## 「ボランティア連絡会」開催

平成28年12月10日(土)町保健福祉センターにおいて、「ボランティア連絡会」を開催いたしました。

これは、ボランティアグループ・個人ボランティアにかかわらず、登録いただいているボランティアさんどうしの情報交換の場として、また、つながりを広げることを目的に行われました。

活発な意見交換がされました。

- ・いきいきクラブ
- ・裕の会
- ・さちの集い
- ・九十九里町婦人会
- ・花と緑の会
- ・片貝地区社会福祉協議会
- ・作田地区社会福祉協議会
- ・豊海地区社会福祉協議会
- ・身体障害者福祉会
- ・ダイヤモンドクラブ
  
- ・古川 芳江
- ・小川 良三
- ・影山 昭
- ・吉田 保子
- ・青木 紀美子
- ・行木 満
- ・川瀬 悅子
- ・匿名
  
- ・学校法人みぎわ学園  
ときがね片貝幼稚園
- ・かたかいくども園
- ・豊海幼稚園園児
- ・東保育園児
- ・豊海保育園児
- ・片貝小学校児童
- ・九十九里小学校児童
- ・豊海小学校児童
- ・九十九里中学校生徒
- ・九十九里中学校職員
- ・九十九里高校生徒
- ・銚子商工信用組合信友会
- ・九十九里園職員
- ・ほつとケア
- ・ゆずの樹
- ・ほのぼのケアセンター
- ・ゆうなぎ九十九里
- ・九十九里町役場職員
- ・九十九里町  
社会福祉協議会職員

- ・九十九里町自治区の皆様
- ・望月食堂
- ・株式会社 チヤフルキヨウエイ
- ・(有)タカハシサービスステーション
- ・高橋産業(株)
- ・東光寺
- ・(有)作田建設
- ・(有)鈴木商会
- ・(有)渡辺清掃
- ・(有)鈴木薬局
- ・(株)相生
- ・有限会社 並木商会
- ・戸村本店
- ・みすゞ美容室
- ・浜茶屋 向島
- ・(有)高橋電器
- ・有限会社いさりび食堂
- ・山武造船(株)
- ・吉岡建設
- ・医療法人社団 千歯科会
- ・古川歯科医院 古川知恵子
- ・(株)誠電設
- ・(株)グルメタイム  
代表取締役 奈良健司
- ・高橋ふとん店
- ・橋本土地開発有限会社
- ・妙覚寺
- ・(有)優元
- ・亀崎自動車
- ・飯高 満
- ・(有)九十九里自動車工業
- ・社会福祉法人恵友会  
特別養護老人ホーム九十九里園
- ・(株)T-A TRUST
- ・横浜容器工業株式会社  
千葉工場
  
- ・ダイヤモンドクラブ着物リメイク教室
- ・友遊おもちゃ図書館
- ・手をつなぐ親の会
- ・手話サークル
- ・九十九里町  
ボランティア連絡協議会

企業・個人名（順不同・敬称略）

赤い羽根共同募金  
歳末たすけあい募金協力  
ございました



みなさまのお気持ちをお届けしました。

みなさまからお寄せ頂いた歳末たすけあい募金の一部は、下記の方々に民生委員・児童委員さんを通じて年末にお届けいたしました。

- ◆在宅障害児(者)世帯 4世帯 5名
- ◆要保護児童 4世帯 7名
- ◆ひとり暮らし高齢者 11名
- ◆要援護世帯(低所得者) 5世帯 7名
- ◆交通遺児・母子・父子家庭 4世帯 10名

また今年度は、「ひとり暮らし等高齢者外出支援サービス」として「歳末お買物ツアーワー」を行いました。

年末年始に向けてたくさんの品物を買うことができて、みなさん笑顔でツアーワーを楽しんでいました。

お届けした他、剩余金となつた募金につきましては、千葉県共同募金に全額送金し、翌年度九十九里町の福祉のために活用するよう全額配分されてまいります。ご協力ありがとうございました。

- ・サンライズ九十九里
- ・ばんや
- ・向島
- ・海の駅九十九里
- ・ツルハドラッグ九十九里店

※募金箱を設置協力いただける  
法人の方は社会福祉協議会に  
ご相談下さい。  
tel 70-3163

#### 公共施設募金箱設置場所

- ・ちどりの里
- ・つくも学遊館
- ・中央公民館
- ・本庁舎
- ・保健センター
- ・社会福祉協議会窓口

募金箱設置協力店  
(23箇所)

## 社会福祉協議会の相談所

月 日	事 業
3月 14日(火)	何でも相談
15日(水)	弁護士相談(予約制)
22日(水)	心配ごと相談
4月 11日(火)	何でも相談
19日(水)	弁護士相談(予約制)
26日(水)	心配ごと相談
5月 9日(火)	何でも相談
17日(水)	弁護士相談(予約制)
24日(水)	心配ごと相談
6月 13日(火)	何でも相談
21日(水)	弁護士相談(予約制)
28日(水)	心配ごと相談
7月 11日(火)	何でも相談
19日(水)	弁護士相談(予約制)
26日(水)	心配ごと相談

\*お問合せ TEL.70-3163 社会福祉協議会まで

## 生活福祉資金貸付制度のご案内

生活福祉資金とは低所得者、障害者または高齢者に対して、資金の貸付と必要な援助を行い、安定した生活が送れるための資金です。

所得制限などがありますので、ご相談ください。

連絡先 TEL.社会福祉協議会 70-3163

広告募集!!

「社協だより」の広告主を募集しています。サイズは、1枠縦30mm、横170mmで5,000円、縦30mm、横85mmで3,000円です。会社やお店の広告を載せてみませんか？ お申込み：九十九里町社会福祉協議会 TEL.0475-70-3163

### 編集後記



先日、高校の同級生3人で久しぶりに楽しい時間を過ごしてきました。行き先は鎌倉、ブチ旅行気分です。やって来たのは鶴岡八幡宮。御朱印をいただき散策していると、結婚式に遭遇。ちょっと幸せを分けていただいたので、この幸運を実利に変えようと、次に銭洗弁天へ向かいました。お金を洗うと何倍にも増えて戻ってくるといわれる靈水「銭洗水」が湧く神社です。私が小銭を洗っている横で、友人は何と1万円札を…ネットなどでは「洗ったお金はすぐに使った方がいい」「半分使って半分残す」など情報はいろいろ見かけます。私たちは…、“靈水で淨めたお金は世の中に回することで福がやがて巡ってくるはず” そう考えてすぐに使いました！この神社を建てた源頼朝が天下太平を願ったように、今年一年が平穏な年になりますように。

## 社会福祉法人 九十九里町社会福祉協議会

〒283-0104 千葉県山武郡九十九里町片貝2910(保健福祉センター内)  
TEL.0475-70-3163 FAX.0475-76-8362

<http://www.kujukuri-shakyo.com/> <https://www.facebook.com/99rishakyo/> shakyo-99@tiara.ocn.ne.jp

## 温かい気持ち ありがとうございました。

皆様から「福祉活動に役立てて下さい」とご寄付等を頂きました。寄付金等は福祉向上の為、有効に活用させていただきます。

(平成28年9月1日～12月31日)

### 金銭の部 (敬称略順不同)

九十九里町野球協会	7,000円
亀山 幸吉	30,000円
匿 名(3回)	9,000円
匿 名	141,340円
匿 名	14,500円

### 物品の部 (敬称略順不同)

坂田 富作一	健康器具
秋葉 昭	下着
匿 名	紙おむつ

## 会員を募集しています。

シルバー人材センターでは随時会員を募集しております。概ね60歳以上で働く意欲のある方に、就業の機会(臨時の・短期的)を提供しております。「健康的・生きがいの充実」を図る活動の場として、会員登録してみませんか？長年培ってきた知識と経験を発揮する為に会員登録してみませんか？男性女性問いません。多くの方の入会をお待ちしております。

詳しくは、シルバー人材センターまでご連絡ください。

## お仕事承ります。

シルバー人材センターでは草刈り、草取りを始め、色々な仕事を承っております。普段から気になっているが手が回らない場所、少しでもお困りの点などがありましたら、電話やメールでも結構ですのでお気軽にご相談下さい。

お問い合わせ先 シルバー人材センター

TEL.70-3071

e-mail:shakyo-99@tiara.ocn.ne.jp

この広報紙は  
共同募金の配分金によって  
発行されています。